

調理実習室 利用時の注意点

新型コロナウイルスの感染は、①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集する場所、③手の届く近距離での会話や発声による密接場面が重複する場面において、起きやすいと言われています。

感染を防ぐための「新しい生活様式」に準じて、下記の項目を遵守して活動しましょう。

【個人】始める前に確認しましょう ～私たち一人一人が取り組む注意点～

- 咳、のどの痛み等の風邪症状はありません。
- 息苦しさや、強いだるさはありません。
- 下痢や嘔吐の症状はありません。
- 37.5度以上の発熱（または平熱と比べて1度超過）はありません。
- マスクを着用しています。
- 手指の消毒又は手洗いは済んでいます。
- 活動が終わったら、会話を控えて素早く帰ります。
- 帰ったら、手洗い・うがいを忘れずに行います。

【利用団体代表者】活動にあたって会場で気をつけること

- 左右に手を伸ばし、他の人とぶつからないよう、距離を取って活動します。
- 利用者同士が対面にならないように配置しています。
- 常時換気を行い、風通しを良くします。
- 利用者**のマスク着用が徹底されています。
- テーブルやイスなど使用物品の消毒はできています。
- 利用者名簿の記録はできています。
- 共有物品、設備等を利用する際は、触れる前後の手洗いや消毒を徹底します。
- 伝達内容はホワイトボードや掲示物を活用し、発声を伴わない工夫をします。
- 飲食中は対面にならないようにし、会話は控えます。